

小型無線多機能センサ(TSND121)外部拡張端子の使い方

1 はじめに

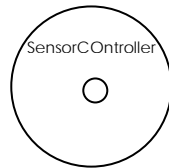
この資料は、小型無線多機能センサ(TSND121)の外部拡張端子にニッタ社製フレキシフォースセンサを接続してデータを取得する方法を説明するものです。

2 機器

次の機器をご用意下さい。



① PC(Windows)



③ 受信ソフトウェア
(ここでは SensorController)



④ 小型無線多機能センサ
(必要な個数)



② Bluetooth USB アダプタ
(PC に Bluetooth の機能が ない場合)



⑤ フレキシフォースセンサ

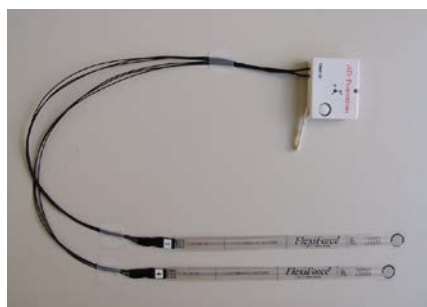


⑥ 拡張コネクタ

※ 受信ソフトウェアは、「SensorController」以外でも取得可能です。
受信ソフトウェアについては、弊社ホームページをご参照下さい。

3 接続

下記のように、TSND121、拡張コネクタ、フレキシフォースセンサを接続します。



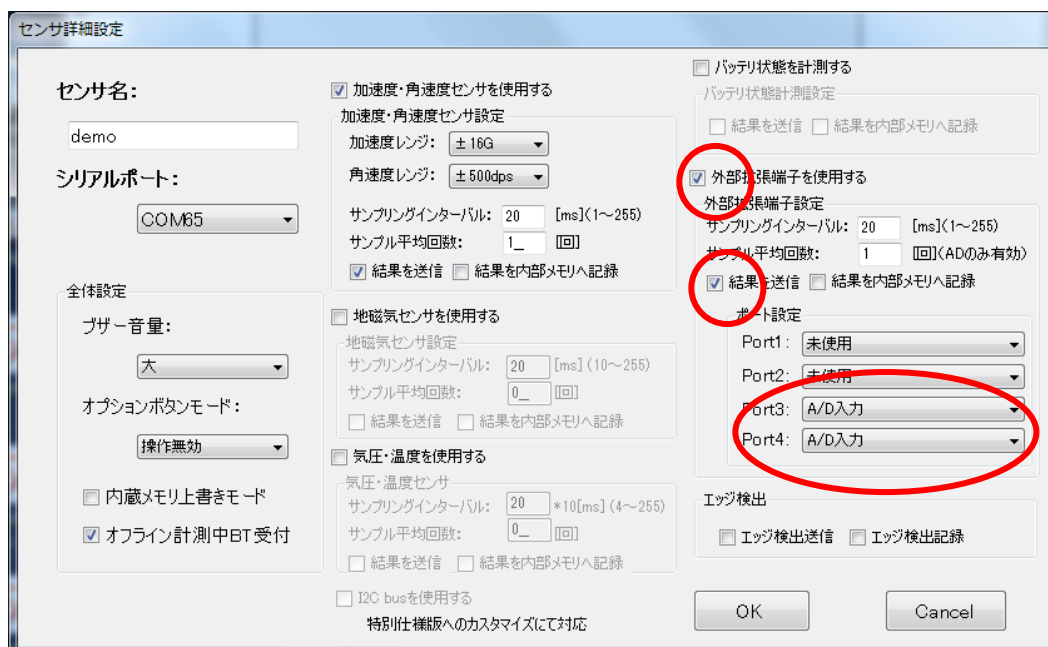
4 「SensorController」での受信

4.1 センサ詳細設定

受信ソフトウェアで測定内容を設定します。

センサ毎に COM ポート登録(デバイス登録)したシリアルポートを指定し、測定内容を設定します。

この際、外部拡張端子を使用するにチェックを入れ、Port3 または Port4 で「A/D 入力」を選択してください。



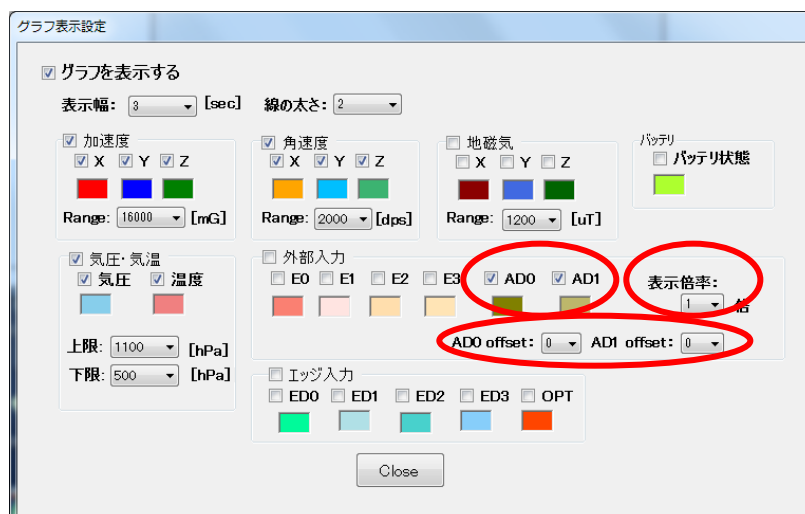
4.2 グラフ設定

グラフ表示設定画面で、外部入力、AD0、AD1 にチェックを入れてください。

表示の色も変更可能ですので、必要に応じて変更下さい。

2ch でグラフが重なるようであれば、表示オフセットをチャンネル毎に設定してご利用下さい。

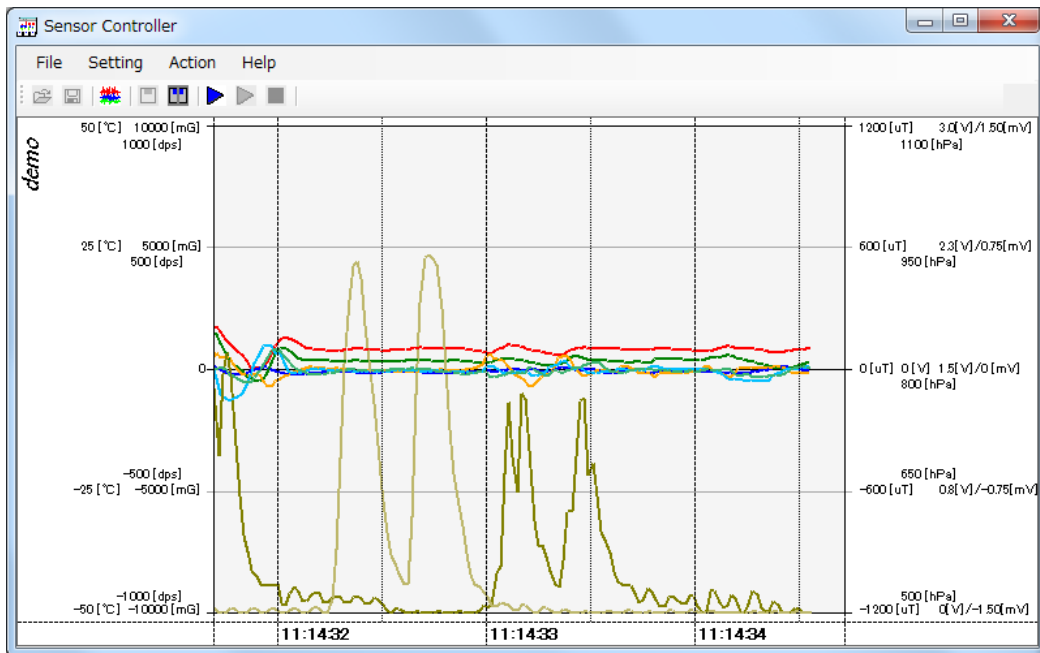
また、振幅を大きくする場合は、表示倍率を変更下さい。



4.3 測定開始

接続し、測定開始 (青△) すると値が取得できます。

ファイルに保存する場合は、記録開始 (赤△) を押してください。



5 お問い合わせ

お問い合わせは下記にご連絡下さい。お客様のご意見やご要望等もお寄せ下さい。

弊社ホームページ (<http://www.atr-p.com>) のお問い合わせフォームよりご連絡をお願いします。

〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台2丁目2番地2

(株) ATR-Promotions

TEL : 0774-95-1300

FAX : 0774-95-1191